

Maker たちといっしょにもの作りの原点と未来を体験しよう

Maker Faire Tokyo 2013 全出展者約 300 組を発表！

超人的な演奏能力を持つロボットバンド「Z-MACHINES」のステージも

コンピューター技術者向けの専門書などを発行する出版社の株式会社オライリー・ジャパン（本社：東京都新宿区／代表取締役：John Moore）は、2013年11月3日（日）、4日（月・祝）の2日間、お台場の日本科学未来館とタイム24ビルにて開催する **Maker Faire Tokyo 2013 の全出展者約 300 組を決定・公開しました。また注目のロボットバンド「Z-MACHINES」がステージを行うことも発表しました。**

Z-MACHINES は本物のロボットによるロックバンド。開発コンセプトは「未来のパーティ体験」で、各ロボットには超人的な演奏能力だけでなく観客とともにパーティを盛り上げるさまざまな機能が搭載されています。

イベント会期中は日本科学未来館 7階のみらいCANホールにて、Z-MACHINES のライブパフォーマンスを予定。日本のロボット技術、ソフトウェア技術の粋とアート、音楽が融合したステージをお楽しみいただくことができます。

（今回はギターの MACH と、ドラムスの ASHURA のみのステージとなります。）

全出展者の情報は、<http://makezine.jp/event/mft2013/program/>よりご覧いただけます。

Maker Faire Tokyo 2013 では、約 300 組の出展者たちが集い、ロボットや最新の 3D プリンター、レーザーカッター等のパーソナルファブリケーション技術から、自作楽器、クラフト、リユース等幅広い展示、実演を行います。また、実際に手を動かしてものを作るワークショップも多数開催を予定。様々な角度から国内外の最新技術に触れられる貴重な機会を提供するとともに、ものを作ることの原点と未来を提示して参ります。

■実施概要

- ・名 称：Maker Faire Tokyo 2013（略称：MFT2013）
- ・日 時：2013年11月3日（日）12:00～17:00、4日（月・祝）10:00～17:00
- ・会 場：日本科学未来館（<http://www.miraikan.jst.go.jp/>） 東京都江東区青海 2-3-6
タイム24ビル（<http://www.tokyo-bigsight.co.jp/time/>） 東京都江東区青海 2-4-32
- ・入場料：前売：大人 1,000 円、18 歳以下 500 円
当日：大人 1,500 円、18 歳以下 700 円
※ 小学校未就学者は無料 ※ 期間中 1 日限り有効
チケットは e+にて好評発売中！詳細は、<http://makezine.jp/event/mft2013> に。
- ・出展者数：約 300 組
- ・主 催：株式会社オライリー・ジャパン
- ・共 催：日本科学未来館、臨海副都心まちづくり協議会、東京臨海副都心グループ、ほか

■お問い合わせ先 株式会社オライリー・ジャパン 担当：鹿野（pr@makejapan.org）
〒160-0002 東京都新宿区坂町 26-27 インテリジェントプラザビル 1F
TEL: 03-3356-5227 FAX: 03-3356-5261

Maker Faire Tokyo 2013 は「展示」「プレゼンテーション」「ワークショップ」で構成されています。

1. 展示

約 300 組の Maker たちの作品が所狭しと並ぶ圧巻の展示ゾーン！

最新技術からクラフト、脱力系まで一同に集結

Maker やそれを支援する企業による展示のコーナー。3D プリンターをはじめとするパーソナルファブリケーションの最新機器展示から、ロボット、UAV、自作楽器、小型コンピュータ、クラフト、脱力系作品まで、圧倒的な密度で展示を行います。また日本科学未来館の屋外展示ゾーンでは、飛行物や走行物などのデモンストレーションも予定しています。

**会場：日本科学未来館 1 階（企画展示ゾーン・オリエンテーションルーム）、
3 階サイエンスライブラリ、7 階会議室等、タイム 24 ビル 1 階**



2. プレゼンテーション

Maker たちが作品を語るプレゼンテーション

国内外の Maker ムーブメント最新事情にも注目

オープンなスペースで行われる約 20 分のプレゼンテーションコーナー。Maker たちによるさまざまな作品の発表に加え、海外の Maker ムーブメントの最新動向、注目の新製品など、盛りだくさんの内容をお届けします。

会場：日本科学未来館 3 階 サイエンスライブラリ プレゼンテーションスペース、ほか



■ **「アメリカの Maker と新しいモノづくりの姿」 Carl Bass (CEO of Autodesk)** 11/4(月) 13:00-14:00 (予定)

Maker たちに様々な無料 3D ツール (123D シリーズ) を提供し、インターネット最大の DIY コミュニティであり様々な DIY レシピが掲載されているサイト「Instructables」の買収などでも注目を集める Autodesk の CEO が来日講演を行います。講演では、アメリカの現在の Maker ムーブメントの様子をご紹介します。Carl Bass 自身の Maker 体験、工房も披露。

■ **「インテル®Galileo のご紹介」** 11/3 (日) 14:00-14:20

先日 Maker Faire Rome で発表された、注目の製品、インテル® アーキテクチャーを採用した初の Arduino 互換開発ボード製品、インテル®「Galileo」と開発環境などについて日本国内ではじめての発表を行います。



■ **特別セッション「Open Source Hardware Special Stage (仮)」**

11/3 (日) 13:00~16:00 / 会場：日本科学未来館 7 階 イノベーションホール

先日 KORG が日本での発売を発表した電子工作ガジェット「littleBits」。Maker Faire Tokyo 2013 では、その littleBits の CEO で女性開発者でもある Ayah Bdeir とデザイナーの Paul Rothman が来日し、電子楽器メーカー KORG とコラボレーションを実施。Maker ムーブメントを牽引する Ayah によるスピーチ、パネル・ディスカッション、そして日本国内における KORG x littleBits の今後の活動を紹介します。



3. ワークショップ

実際に手を動かして Maker Faire Tokyo 会場で思い出を作ろう！

子供から大人まで楽しめるワークショップを多数実施

**会場：日本科学未来館 3 階 サイエンスライブラリ ワークショップスペース、
7 階会議室 3、ほか**

Maker たちと一緒に会場で実際にいろいろなものを作ろう。ワークショップスペースでは、大きな机を囲んで、電子工作やクラフトなどのワークショップを実施します。また、展示会場の至る所で「ハンズオン」と呼ばれる展示スペースを使ったワークショップを開催しています。

(事前申し込み・参加費が必要なものがあります。詳細は Maker Faire Tokyo 2013 ウェブサイトにて)



参考資料 Z-MACHINES について

超絶テクニックで見る者を圧倒するロボットロックバンド「Z-MACHINES」

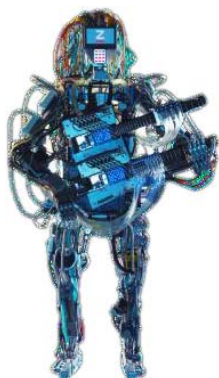
満を持して Maker Faire Tokyo 2013 に登場！



今回はギターのマッチと、ドラムスのASHURAのみのステージとなります。

「Z-MACHINES」は、“未来のパーティー”の実現を目指して開発された、ソーシャル・パーティー・ロボットバンド。監修は東京大学教授の河川洋一郎氏とアーティストの宇川直宏氏。

MEMBERS



BPM1000 を超える速さに挑戦している

ギターロボット MACH

速弾きだけでなく、スライド奏法からミュート奏法、アーミングまでをコントロールする、人間を超えた正確無比な演奏性能で、作り手をインスパイアし、音楽の進化を促す。さらにウェブからライブを見るオーディエンスの動きにシンクロして、ロボットがヘッドバンギングする、「ボディ&ソウル・シンクロニシティ・システム」を搭載。オーディエンスとプレイヤーは一体化し、まだ見ぬパーティー体験をする。



22 個のドラムでどんな複雑なリズムも叩く

ドラムロボット ASHURA

19 個のドラムと 3 個のバスドラムという、通常の 2 倍以上の打楽器で構成されるスペシャルドラムセットは、Z-MACHINES のために特殊開発された世界でただ一つの特注品。マシン・ドラマー特有のエクストリーム・ダンス・ビートを可能にすることで、作り手に新しい音楽の夜明けをインスパイアする。

※実際の演奏の様子を以下 URL よりご覧いただけます。

Squarepusher × Z-MACHINES <http://youtu.be/VkUq4sO4LQM>

Z-MACHINES × GOTH-TRAD live @liquid room <http://youtu.be/OGy-mhZ8AHo>

※デモンストレーションは、機材の都合により実施されない場合がございます。ご了承ください。

■ Make: Tokyo Meeting (MTM) /Maker Faire Tokyo (MFT) 来場者推移

MTM 01	(2008年 4月)	30組 (出展者)	/ 600名 (入場者)
MTM 02	(2008年 11月)	60組 (出展者)	/ 1,200名 (入場者)
MTM 03	(2009年 5月)	90組 (出展者)	/ 2,400名 (入場者)
MTM 04	(2009年 11月)	140組 (出展者)	/ 4,000名 (入場者)
MTM 05	(2010年 5月)	200組 (出展者)	/ 7,200名 (入場者)
MTM 06	(2010年 11月)	210組 (出展者)	/ 8,000名 (入場者)
MTM 07	(2011年 11月)	260組 (出展者)	/12,000名 (入場者)
MFT2012	(2012年 12月)	240組 (出展者)	/ 9,100名 (入場者)

2013年8月10日(土)、11日(日)には、山口県山口市の山口情報芸術センター[YCAM]にて Yamaguchi Mini Maker Faire が開催され盛況裡に終了致しました。

■ これまでのメディア掲載実績

The Japan Times (2012.12.5号)「Japanese innovation was alive and well at Maker Faire」/日経 MJ (流通新聞) (2013.1.1号)「イベント活況 個人と企業つなぐ」/Switch (2013年2月号)「テクノロジー+カルチャー ネ申ラボ100」/R25 (2012.12.6号)「ヒットの舞台裏 メイカームーブメント」/@IT「Maker 達のお祭りがやってきた! Maker Faire Tokyo 2012」/週刊ダイヤモンド/ダイヤモンドオンライン/TOKYO MX TV/東京 IT 新聞/デイリーポータルZ/週刊プレイボーイ/「広告」、他多数

■ 取材につきまして

・事前取材のアレンジにつきまして

Maker ムーブメントを支える人々、オライリー・ジャパン関係者の取材をアレンジ致します。

pr@makejapan.org までご連絡ください。

・事前取材会の開催につきまして

イベント当日は相当な混雑が予想されるため、イベント前日(11/2(土))18:00 開場、18:30 開始 20:00 終了予定)に注目の出展内容を、メディアの方にゆっくりご取材いただける時間を設けます。

・当日の取材につきまして

Maker Faire Tokyo2013 の当日取材を希望されるメディアの方は、事前に以下の URL よりお申込みください。

【事前取材会・当日取材お申込み URL】

<http://makezine.jp/event/mft2013/press-registration/>

事前取材会・当日取材いずれも、お申込メール受領後、折り返しメールにて取材可否ならびに取材詳細についてご連絡致します。取材申し込みは11/1(金)にて締め切らせていただきますのでご了承ください。

※イベントの取材について

撮影の際には、それぞれの出展者の許諾を得てからとしてください。

プライバシーにご配慮いただき、出展者、来場者が気持ちよくイベントに参加できるようにご協力をお願いいたします。

